



よしおか もとじ  
吉 岡 完 司  
(新政会)

### 市長2期目の市政運営・市の基金状況について

#### 市政運営の考え方について

**問** 市長は2期目の市政を担当するに当たり、どのような考え方もって市政運営するのか。

**答** 財政面に配慮しつつスピード感をもって、未来を創る政策実現のため全力で取り組みます。

#### 現在、市が抱える諸問題について

**問** 人口減少の問題に市議会からの報告書を踏まえて、どのような考え方もっているのか。

**答** 移住・定住施策や子育て支援などを着実に進めて、本市が「選択される市」になることが重要であると考えています。

**問** 人口減少や高齢化によって空き家の増加が考えられるが、どのような対策を考えているのか。

**答** 管理不全の空き家の発生の抑制と利活用、危険空き家の除却を進めるほか、有効な支援の制度化に取り組みます。

**問** 鳥獣被害は農産物被害の増大で、深刻な状況だが、どのような

対策を考えているのか。

**答** 有害鳥獣捕獲隊の高齢化や隊員の減少化問題の懸念もありますが、国や県の施策を活用し、被害減少に取り組みます。

**問** 道の駅は、観光・産業・地域

振興のため期待が大きいが、早期の設置についての考えは。

**答** 適地の選定や整備手法の課題はありますが、最優先課題の一つとして取り組んでいきます。

**その他、土地開発基金について質問しました。**



市庁舎



むしや ようこ  
武 者 葉 子  
(公明党)

### ごみの減量化・安心して住み続けられる町づくりについて

#### 市の実施計画について

**問** 雑古紙、古着、廃食油の回収など新たな取り組みの効果は。

**答** 廃食油は、8カ月で700キログラムです。また、1人1日当たり

生活系収集可燃ごみ平成29年は604キログラムで対前年度比マイナス

7キログラムと一定の効果が得られたと考えています。今後は、ペット

ボトルやプラスチック製容器包装類の行政回収や、燃えないゴミ(ガラス類)の分別方法の研究を進めていきます。

#### 食品ロス削減について

**問** 他市では、環境フェアを通してフードドライブやフードバンクを実施し、家庭や企業で余っている食品を必要としている施設や生活困窮者への支援に繋げる活動に取り組んでいるが、当市も福祉ふれあいまつりなどで実施しては。

**答** 食品ロス削減にもつながる活動だと思います。関係団体と協議

し、何ができるか調査研究をします。

#### 「ふれあい収集」について

**問** ゴミステーションまでゴミを出せない高齢者宅などの玄関まで収集に行き、安否確認も兼ねる取り組みが必要と思うが。

**答** 全国で2割の自治体を実施しています。高齢者のサポート体制について検討します。

**その他、住民の移動手段の確保について質問しました。**



ごみ収集風景